

## 第 35 回高知県精神科医会集談会 プログラム

【日時】平成 30 年 12 月 8 日（土）14：00～17：00

【会場】サウスブリーズホテル（高知市農人町 5-29） TEL:088-885-5050

13：30～ 受付開始

14：00～ 開会の挨拶

14：10～14：55 【座長】 峯瀬 正祥

---

- 1) 「進行性非流暢失語の病状を呈した筋萎縮性側索硬化症の一例」  
三宅 健太郎 高知大学神経精神科学教室
- 2) 「緊張病状態を呈した自閉症スペクトラム障害に mECT が奏功した一例」  
河野 ちひろ 高知大学神経精神科学教室
- 3) 「当院における特発性正常圧水頭症の検査およびその事例」  
橋田 侑樹 高知大学神経精神科学教室

14：55～15：00 休憩

15：00～15：45 【座長】 赤松 正規

---

- 4) 「当院で経験した発達障害患者の自殺企図症例について」  
服部 道成、澤田 健、藤 美佳子、永野 志歩、川村 静香 高知医療センター
- 5) 「いじめによるフラッシュバック症状に対し、TF-CBT を行った症例」  
川村 静香、服部 道成、藤 美佳子、永野 志歩、澤田 健 高知医療センター
- 6) 「複雑性 PTSD に対する STAIR/NST -オープントライアル試験に向けて-」  
須賀 楓介 高知大学神経精神科学教室

15：45～16：05 休憩（コーヒー）

16：05～16：50 【座長】 澤田 健

---

- 7) 「当センターでのグアンファシンの使用経験」  
北添 紀子\*1、小谷 治子\*2、福井 真澄\*1、井上 一二三\*1 \*1高知県立療育福祉センター  
\*2徳島赤十字ひのみね総合療育センター
- 8) 「十代後半に視線恐怖で発症し、多彩な精神症状を呈しつつ 30 年が経過した現在も診断に苦慮している女性の一例」  
岡田 和史 海辺の杜ホスピタル
- 9) 「高知大学での認知症と運転に関する研究の歴史について」  
上村 直人 高知大学神経精神科学教室

16：50～ 閉会の挨拶

☆その後集合写真撮影ののち、1 階レストラン「ラ・ブラッスリー」にて忘年会を行います。